

第11回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（東部上）

日 時	平成30年1月26日（金）午後7時00分から午後9時00分まで
場 所	和合会館
参加人数	住民参加者 38人 議員 12人 事務局 1人
地元協力団体	沓野区
議員役割分担	<p>総括責任者 高山祐一 司会進行 湯本晴彦 常任委員会報告者 総務産業常任委員会 徳竹栄子 社会文教常任委員会 布施谷裕泉 広報常任委員会 望月貞明 議会運営委員会 高山祐一 記録者 山本光俊 出席議員 山本光俊・湯本晴彦・高山祐一・望月貞明・布施谷裕泉・徳竹栄子 山本良一・渡辺正男・児玉信治・小林克彦・高田佳久・西 宗亮</p>
次第(担当者)	<p>1. 開会 司会者 湯本晴彦 2. あいさつ (1) 主催者 議長 西 宗亮 (2) 共催者代表 沓野区長 佐藤正平 3. 報告事項 (1) 議会常任委員会報告 ①総務産業常任委員会 徳竹栄子 ②社会文教常任委員会 布施谷裕泉 ③広報常任委員会 望月貞明 ④議会運営委員会 高山祐一 (2) 質 疑 4. 懇談事項 意見交換会 5. 閉会 司会者 湯本晴彦</p>
報告事項の質疑	<p>質問 友好都市締結を結んだベイル町とはどんなところなのか。</p> <p>回答 アメリカ合衆国コロラド州デンバーから西に約160km、車で約2時間30分ほどに位置した人口約5300人の町。観光が主な産業でアスペンと並ぶ世界でも有数の高級リゾートとして年間約300万人の観光客が訪れる。スキー産業を中心に発展してきたが、近年ではグリーンシーズンにも力を入れ、年間を通して楽しめる。</p> <p>質問 スポーツ推進計画の策定の欄でアンケートの中にもあがっているが、今後町が作る予定のスポーツ施設や旧社会体育館をどうするかなど、決まっていることはあるか。</p> <p>回答 社会体育館を含め町からはいまだ具体的な計画は示されていない。町では2月13日までパブリックコメントを募集しているので、町民の声としてお寄せいただきたい。 旧北小学校の体育館を社会体育施設として7000万円をかけ改修し、町の体育施設として利用することは決定している。</p> <p>質問 南相木村ではオリンピック選手が3人もでていいる。それを踏まえ、町としてスポーツ育成などに務めていただきたいが考えはあるか。</p>

報告事項の質疑	<p>回答 選手育成はジュニアスキー育成会や志賀高原スキークラブが各小学校に対して寄附を行っていることや、体育協会と同スキークラブで海外遠征している選手に対して補助を行っている。今後も選手育成支援の拡充をはかっていくとともに、選手だけではなく、底辺拡大など、様々な取り組みをふるさと納税の利用など求めていきたい。</p>														
議会に取り組んでほしいこと結果	<table border="0"> <tr> <td>① 観光商工振興策</td> <td style="text-align: right;"><u>20名</u></td> </tr> <tr> <td>② 農林水産業振興策</td> <td style="text-align: right;">0名</td> </tr> <tr> <td>③ 子育て・教育施策</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>④ 高齢者・障がい者・健康福祉施策</td> <td style="text-align: right;">11名</td> </tr> <tr> <td>⑤ 都市基盤・生活環境の整備（上下水道、道路、側溝など）</td> <td style="text-align: right;">0名</td> </tr> <tr> <td>⑥ 行財政運営・行政サービスの向上（税、窓口など）</td> <td style="text-align: right;">3名</td> </tr> <tr> <td>⑦ その他</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> </table>	① 観光商工振興策	<u>20名</u>	② 農林水産業振興策	0名	③ 子育て・教育施策	1名	④ 高齢者・障がい者・健康福祉施策	11名	⑤ 都市基盤・生活環境の整備（上下水道、道路、側溝など）	0名	⑥ 行財政運営・行政サービスの向上（税、窓口など）	3名	⑦ その他	1名
① 観光商工振興策	<u>20名</u>														
② 農林水産業振興策	0名														
③ 子育て・教育施策	1名														
④ 高齢者・障がい者・健康福祉施策	11名														
⑤ 都市基盤・生活環境の整備（上下水道、道路、側溝など）	0名														
⑥ 行財政運営・行政サービスの向上（税、窓口など）	3名														
⑦ その他	1名														
意見交換会での質問と回答	<p>質問 9月議会で災害復旧費を含む補正予算が否決された。復旧が出来ない可能性などを踏まえ、深く考えたうえで判断をお願いしたい。</p> <p>回答 反対した理由はいろいろあるが、苦渋の選択であったことをご理解いただきたい。 住民の皆様に迷惑をかけない様、気を付けながら採決に臨みたい。</p> <p>質問 近年のスノーモンキーブームのためロマン美術館駐車場にごみの放置が多くなっている。町として対応すべきでは。</p> <p>回答 早急に所管課に伝え、現状把握と対応について検討するよう申し伝える。</p> <p>質問 スノーモンキーを目的とした外国人旅行客が道に迷っている。看板が、「上林」、「地獄谷温泉」としか表記されていないせいだと思われるので、改善をお願いしたい。</p> <p>回答 所管課にお客様が迷わない様、看板整備の推進を要望する。</p> <p>質問 上林では道で滑って骨折するというようなことがおこっている。また、通学路でもある黒川の坂でも滑っているので、温泉を利用するなど対応を考えていただきたい。</p> <p>回答 議会の中でも課題に上がっている。町でも万全を期すといっているが、抜本的な対応はなされていない。当該道路はデリケートな部分もあるので、それを検討しながら町に対応を求めていく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>後日回答【総務産業常任委員会】 一般質問を含め、町に要望した。</p> </div> <p>質問 本年度志賀高原保育園の屋根改修工事を行っていただいたが、屋根からの落雪が心配される。対応を検討していただきたい。</p> <p>回答 志賀高原保育園の屋根はカバー工法で行ったが、冬季の状況は確認していない。指摘を踏まえ安全確保がなされているか確認する。</p> <p>質問 国が進めるインバウンド政策に町としても取り組み観光客の増加を目指していくべきと考えている。観光消費額が向上することで、少子化解消やIターン・Uターンなど移住定住にもつながっていくと思うので、前向きに検討していただきたい。</p> <p>回答 町の出生率は県下でもかなり悪いという事実があり、少子化対策に取り組むと町長も言っているが、まだ結果は出ていないというのが実状。 インバウンドについては町長をはじめ着々と取り組んでいる。ただ行政が動く</p>														

意見交換会での
質問と回答

割には観光団体、あるいは旅館事業者などが現地へ積極的に営業に行ったという経過が見られない。

他地区では様々な形で営業を続けている。当町もそういった形になれば訪日外国人客の増進につながると思うので、町と業界とも相談して総務産業常任委員会としても推進していきたい。

質問 町の様々な後継者が不足している。Uターンで家業を継ぐ(事業継承)なり、仕事を斡旋するなどの制度を産業振興のために対応をしていただきたい。

回答 農業はある程度実績が上がっているが、観光業の後継者問題は心配だ。集客増になれば後継者も安心して帰って来られる。インバウンドなどで誘客推進をはかり将来的に後継者問題を解決できるよう進めていきたい。

質問 町では「自助」「共助」「公助」といっているが、一番見えてこないのは「公助」だ。特に今厳しい観光産業に公の助けを入れることを議会としても真剣に考えてもらいたい。
議員は行政チェックだけでなく住民の代表として住民の意思・意見を汲み取って町政に反映させ、議会として頑張っている姿を見せてほしい。

回答 確かに自助、共助、公助が大原則で町を活性化していくと常々町長も発言している。議会としても町民の声を重く受け止め議員一人ひとりがそれぞれの覚悟・方向で、対応すべきものは対応していきたい。